埼玉県立大学保健管理規程

平成22年4月1日
規程第122号

(趣旨)

第1条 この規程は、学校保健安全法(昭和33年法律第56号)に基づき、埼玉県立大学(以下「大学」という。)の学生及び職員の保健管理に関し必要な事項を定める。

(保健管理計画)

第2条 学長は、学生健康診断、環境衛生指導その他保健管理に関する計画を定め、これを実施する。

(健康診断)

第3条 学生の健康診断は、毎年1回以上行う。

2 健康診断の実施項目、方法及び日時は、その都度通知する。

3 健康診断の結果は、本人に通知する。

4 保健センター長は、健康診断の結果に基づき、治療等を指示した場合、事後の措置を学長に報告するものとする。

5 疾病その他やむを得ない理由により、当該期日に健康診断を受けることが出来なかった学生は、その理由がなくなった後速やかに、大学が指定した検査項目について健康診断を受け、その結果を診断書を添えて学長に報告しなければならない。

(健康相談等)

第4条 埼玉県立大学保健センター(以下「保健センター」という。)は、健康・精神衛生に関する相談及び指導・助言を行う。

2 前項の相談及び指導・助言内容の秘密はこれを厳守する。

(調査研究等)

第5条 保健センターは、学生の健康状況等を把握するため、保健調査を行うことができる。

2 保健センターは、学生及び職員の健康の保持・増進を図るため、保健管理知識の普及を図る。

(健康診断結果の記録)

第6条 保健センター長は、健康診断の結果の記録を卒業後5年間保存しなければならない。

(庶務)

第7条 保健センターの庶務は、事務局学生・就職支援担当が行う。

(その他)

第8条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は、学長が定める。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、令和6年4月1日から施行する。